

令和8年度 石川支部事業計画(案)及び 保険者機能強化予算(案)の概要



1.令和8年度 石川支部事業計画(案)の概要

1. 基盤的保険者機能の盤石化

サービス水準の向上

令和8年度の主な施策

- すべての申請について迅速な業務処理の徹底とサービススタンダード（10日間）の100%達成率を継続
- 健康保険委員及び社会保険労務士会等へ積極的な電子申請の促進
- 受電体制の強化及び研修の実施による相談業務の標準化と接遇品質の向上
- 「お客様満足度調査」や「お客様の声」に基づく業務の課題抽出と改善の実施

令和8年度KPI

- サービススタンダードの達成状況を**100%**とする
- サービススタンダードの平均所要日数**7日以内**を維持する
- 現金給付等の申請書類に係る窓口での受付率を**対前年度以下**とする

参 考

サービススタンダードの達成状況		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年10月末
100%	100%	100%

現金給付等の申請書類に係る窓口での受付率		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年12月末
3.7%	3.8%	4.46%

現金給付等の適正化の推進

令和8年度の主な施策

- 傷病手当金と障害年金等との併給調整の確実な履行
- 不正疑い申請に対する支給の可否の再確認及び保険給付適正化P T（支部内に設置）、事業主への立入検査を実施
- 海外出産の出産育児一時金にかかる出産の事実確認の徹底
- 柔道整復施術療養費にかかる多部位かつ頻回及び負傷・治癒を繰り返す申請を抽出のうえ加入者への文書照会の強化や面接確認委員会を実施、不正が疑われる施術者については地方厚生局へ情報提供を実施
- あんまマッサージ指圧・はりきゅう施術療養費について、施術の必要性の文書確認による審査強化
- 被扶養者資格の再確認にかかる未提出事業所への提出勧奨の徹底

レセプト点検の精度向上

困難度：高

令和8年度的主要施策

- 行動計画の実践、システムを最大限活用した効果的・効率的な点検の実施
- 社会保険診療報酬支払基金における審査傾向や査定実績等の共有、点検効果の高いレセプトを重点的に点検
- 点検員のスキルの向上・内容点検の査定率向上を目的とする研修等の実施

令和8年度KPI

- 協会のレセプト点検の査定率（※）について**前年度以上**とする
（※） 査定率＝レセプト点検により査定（減額）した額÷協会の医療費総額
- 協会の再審査レセプト1件当たりの査定額を**前年度以上**とする

参 考

レセプト点検の査定率		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年9月末
0.351%※	0.136%	0.132%

1件あたりの査定額		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年9月末
7,346円	10,068円	8,824円

※令和5年度は支払基金と合算した査定率

令和8年度の主な施策

- 新規に発生した債権に対する早期回収に向けた取組の着実な実施
- 保険者間調整の積極的な活用及び弁護士と連携した催告・法的手続きの実施
- オンライン資格確認による無資格受診の発生抑止のため、事業主からの早期届出にかかる周知広報の実施

令和8年度KPI

■返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く）の回収率を**前年度以上**とする

参 考

返納金債権の回収率		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年10月末
36.46%※	73.36%	53.79%

※令和5年度は無資格受診にかかる返納金債権の回収率

2. 戦略的保険者機能の一層の発揮

特定健診受診率・事業者健診データ取得率等の向上

重要度：高 困難度：高

令和8年度の主な施策

- 生活習慣病予防健診について、若年者への対象拡大や人間ドック健診の創設も踏まえた受診勧奨を推進
- 被扶養者に対する特定健診について、実施率向上を目指した受診勧奨を実施及び支部独自集団健診の充実
- 事業者健診データの取得について、事業者健診データが確実に協会に提供されるよう、事業主へのアプローチ強化
- 2027（令和9）年度実施の被扶養者に対する生活習慣病予防健診等の円滑な実施準備

令和8年度KPI

40歳以上の健診受診対象 （被保険者見込者数） 189,347人 （被扶養者見込者数） 36,512人

- （被保険者）生活習慣病予防健診 実施率 **71.1%**以上とする（実施見込者数 134,625人）
- （被保険者）事業者健診データ 取得率 **13.2%**以上とする（取得見込者数 24,993人）
- （被扶養者）特定健診 実施率 **36.5%**以上とする（実施見込者数 13,326人）

参 考

令和6年度生活習慣病予防健診等 実施率			
	令和5年度実績（全国平均）	令和6年度実績（全国平均）	令和7年8月末
生活習慣病予防健診	63.9%（57.7%）	65.9%（58.4%）	29.2%
事業者健診	9.9%（7.1%）	9.6%（7.2%）	2.8%
被扶養者特定健診	33.8%（28.3%）	33.0%（29.4%）	12.5%

特定保健指導実施率の向上

重要度：高 困難度：高

令和8年度の主な施策

- 特定保健指導の利用案内の徹底
- 直営保健師・管理栄養士における初回面談の実施拡大
- 健診・保健指導を一貫して実施できるよう、健診機関における健診当日初回面談実施のより一層の推進
- 支部独自集団健診会場における健診当日の特定保健指導を実施拡大
- 人間ドック健診における特定保健指導の着実な実施

令和8年度KPI

40歳以上の特定保健指導対象 （被保険者見込者数）30,646人 （被扶養者見込者数）1,059人

■ （被保険者）特定保健指導 実施率 **35.4%**以上とする（実施見込者数 10,848人）

■ （被扶養者）特定保健指導 実施率 **18.5%**以上とする（実施見込者数 195人）

参 考

令和6年度生活習慣病予防健診等 実施率			
	令和5年度実績（全国平均）	令和6年度実績（全国平均）	令和7年8月末
被保険者（本人）	25.3%（19.8%）	27.3%（20.3%）	10.1%
被扶養者（家族）	12.3%（15.6%）	14.8%（17.1%）	4.2%

令和8年度の主な施策

- 血圧、血糖、脂質等に着目した未治療者への受診勧奨の着実な実施
- 健診当日に要治療等と判断された者に対して健診機関にて健診受診後速やかに受診勧奨する仕組みを構築
- 未治療者に対して、特定保健指導等の機会を活用した早期受診の重要性についての周知徹底

令和8年度KPI

健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を**対前年度以上**とする

参 考

令和6年度健診受診月から10か月以内に 医療機関を受診した者の割合	
石川支部	33.7%
全国平均	33.9%

令和8年度の主な施策

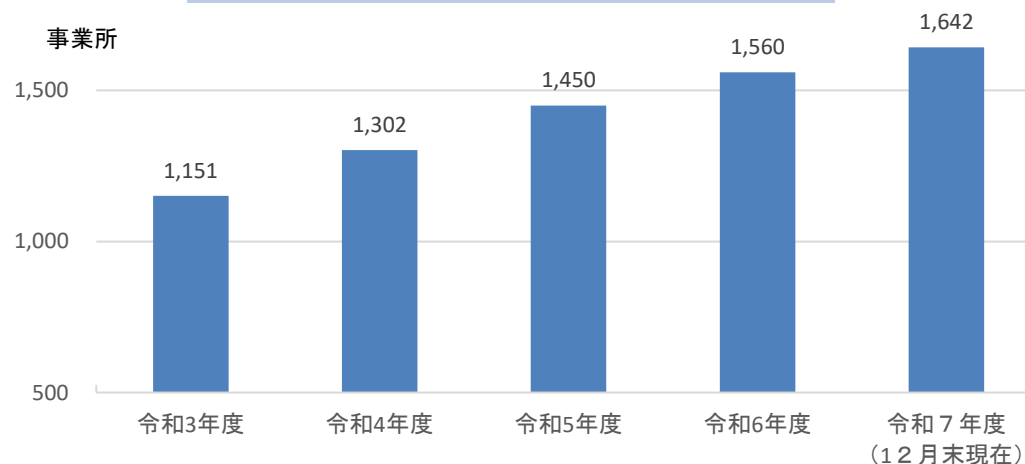
- 健康宣言について、健康宣言事業所数の拡大を推進
- 事業所カルテの活用等による事業主と連携した加入者の健康づくりを推進
- 医療費・健診データの分析に基づく健康課題（代謝・運動不足）に着目した実効性のあるポピュレーションアプローチ「健康づくり講座」の実施
- メンタルヘルス対策について、産業保健総合支援センター等と連携したセミナー等の実施

令和8年度KPI

健康宣言事業所数を**1,710事業所以上**とする

参 考

かがやき健康企業宣言「事業所数」推移



医療資源の適正使用

重要度：高 困難度：高

令和8年度の主な施策

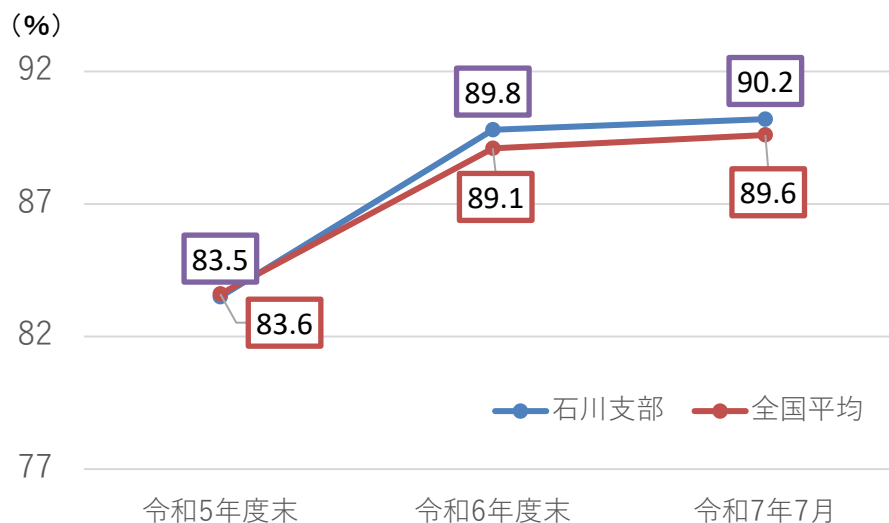
- 加入者にジェネリック医薬品について正確に理解いただけるよう広報等を実施
- バイオシミラー（バイオ後続品）の使用促進に向けた医療機関や関係機関への働きかけを実施
- 上手な医療のかかり方の周知・啓発に向け広報を実施

令和8年度KPI

ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（※）を年度末時点で**対前年度以上**とする
（※）医科、DPC、歯科、調剤レセプトを対象とする

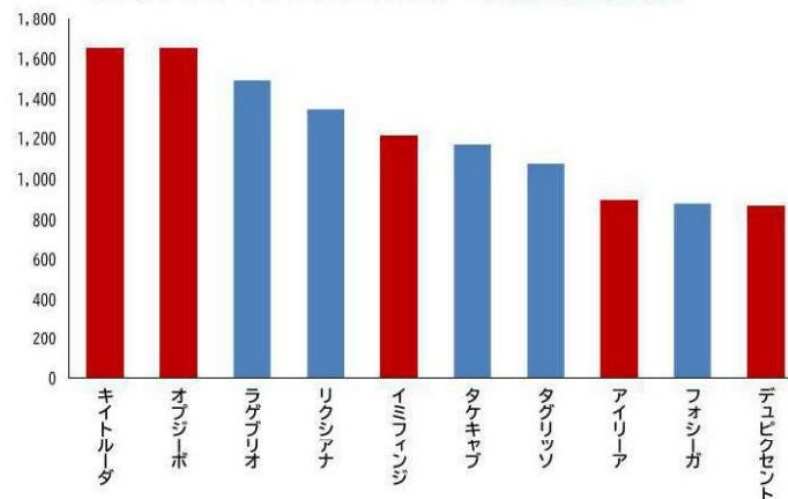
参 考

【ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）】



【医療用医薬品売上高トップ10（2023年度）】

（億円） 赤くハイライトした医薬品→**バイオ医薬品**



※厚生労働省HPより

広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

令和8年度の主な施策

- 広報については支部広報計画に基づき実施
※広報計画については19ページに記載
- 健康保険委員の委嘱拡大のため、新規適用事業所および未委嘱事業所への勧奨を実施
- 健康保険委員へのサポートの充実

令和8年度KPI

- 1) 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を76.1%以上とする
- 2) SNS（LINE公式アカウント）を運用し、毎月2回以上情報発信を行う
- 3) 健康保険委員の委嘱事業所数を前年度以上とする

参 考

【健康保険委員委嘱事業所の被保険者数割合】

	令和5年度末	令和6年度末	令和7年9月
石川支部 (順位)	74.10% (2)	74.96% (3)	76.04% (3)
全国平均	52.64%	54.18%	54.93%

【健康保険委員委嘱事業所数】



3.保険者機能の強化を支える組織・運営体制等の整備

(1) 人材の育成及び内部統制等

令和8年度の主な施策

- O J T や O F F - J T 研修を効果的に組み合わせた人材育成や意識啓発を実施
- 各種ミーティングによる情報共有の徹底と組織目標の達成に向けた進捗管理を徹底
- 個人情報保護及びコンプライアンス徹底のため定期的な支部内委員会を開催等を実施
- 働きやすい職場環境づくりへの取組み、ハラスメント相談窓口の周知・浸透を図る。

(2) 費用対効果を踏まえたコスト削減等

令和8年度の主な施策

- 全職員のコスト意識向上とペーパーレス化の推進、適正な在庫管理を徹底
- 調達において競争性の向上・多くの業者が参加できる環境整備
- 入札説明書交付後に入札に参加しなかった業者へアンケート等調査を実施

令和8年度KPI

一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、**15%以下**とする

一般競争入札に占める一者応札案件の割合		
令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年12月
27.3%	0%	12.5%

令和8年度石川支部KPI（案）

1. 基盤的保険者機能の盤石化

具体的施策	KPI	令和8年度目標	7年度実績	6年度実績
サービス水準の向上	サービススタンダードの達成状況を100%	100%	100% (10月時点)	100%
	サービススタンダードの平均所要日数7日以内を維持	7日以内	4.76日 (10月時点)	4.79日
	現金給付等の申請書類に係る窓口での受付率を対前年度以下	対前年度以下	4.46% (12月時点)	3.8%
レセプト点検の精度向上	協会のレセプト点検の査定率（※）について対前年度以上 （※） 査定率＝協会のレセプト点検により査定（減額）した額÷協会の医療費総額	対前年度実績以上	0.132% (9月末時点)	0.136%
	協会の再審査レセプト1件当たりの査定額を対前年度以上	前年度実績以上	8,824円 (9月末時点)	10,068円
債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化	返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く。）の回収率を対前年度以上	対前年度実績以上	53.79% (10月末時点)	73.36%

2. 戦略的保険者機能の一層の発揮

具体的施策	KPI	令和8年度目標	7年度実績	6年度実績
特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上	生活習慣病予防健診実施率（協会全体64.8%以上）	71.1%以上	29.2% (8月末時点)	65.9%
	事業者健診データ取得率（協会全体9.2%以上）	13.2%以上	2.8% (8月末時点)	9.6%
	被扶養者の特定健診実施率（協会全体32.9%以上）	36.5%以上	12.5% (8月末時点)	33.0%
特定保健指導の実施率及び質の向上	被保険者の特定保健指導の実施率（協会全体27.1%以上）	35.4%以上	10.1% (8月末時点)	27.3%
	被扶養者の特定保健指導の実施率（協会全体20.7%以上）	18.5%以上	4.2% (8月末時点)	14.8%
重症化予防対策の推進	健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を対前年度以上とする	対前年度以上		33.7%
コラボヘルスの推進	健康宣言事業所数（協会全体110,000事業所） ※標準化された健康宣言の事業所数	1,710事業所以上	1,642事業所 (12月末時点)	1,560事業所
ジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース） ※医科、DPC、歯科、調剤レセプトを対象とする	対前年度以上	90.2% (8月時点)	89.8%
広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（協会全体 対前年度以上）	76.1%以上	76.04% (9月時点)	74.96%

3. 組織・運営体制関係

具体的施策	KPI	令和8年度目標	7年度実績	6年度実績
費用対効果を踏まえたコスト削減等	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、15%以下	15%以下	12.5% (11月時点)	0%

2.令和8年度 保険者機能強化予算(案)の概要

支部保険者機能強化予算（案）

1. 支部医療費適正化等予算

科目	分野	区分	事業名	内容
支部医療費適正化対策経費	医療費適正化対策経費	継続	ジェネリック医薬品の使用や上手な医療のかかり方の周知・啓発	ジェネリック医薬品の使用や上手な医療のかかり方の周知・啓発（企画競争により具体的実施方法を選定）
		継続	乳幼児世帯向け上手な医療のかかり方の啓発	乳幼児医療費助成制度や医療費負担の仕組み、上手な医療のかかり方、ジェネリック医薬品等の内容が掲載された情報誌を送付
	広報・意見発信経費	継続	納入告知書同封チラシの作成	全事業所へ毎月送付する納入告知書同封チラシの作成
		継続	メールマガジンの健康コラムの作成	毎月配信のメールマガジンに健康コラムを掲載
		新規	LINE公式アカウント登録勧奨チラシの作成	LINE公式アカウント登録勧奨チラシの作成
		新規	健康保険制度・支部事業周知セミナーの開催	支部事業の周知を図るためのセミナー開催（現地およびWEBのハイブリッド方式）
		継続	インセンティブ制度の周知広報	インセンティブ制度の周知広報（企画競争により具体的実施方法を選定）
				合計 11,614千円

2. 支部保健事業予算

科目	分野	区分	事業名	内容
支部保健事業経費	健診経費	継続	生活習慣病予防健診の受診勧奨	新規適用事業所及び小規模事業所に対する生活習慣病予防健診の受診勧奨
		継続	事業者健診結果の取得勧奨及びデータ作成	事業者健診を受診している事業所に対する健診結果の提供依頼及び健診結果のデータ化
		継続	支部独自集団健診	被扶養者に対する健診会場における集団健診を自己負担なしで行い、特保該当者には健診当日の特保を実施
		新規	GIS(地理情報システム)を使った特定健診の受診勧奨	被扶養者の居住地に近い健診機関を分析・選定し、文書による特定健診受診のお知らせを実施
	保健指導経費	新規	特定保健指導の事業所宛利用勧奨	特定保健指導実施率が低い事業所に対して、個々にお知らせし、特定保健指導利用勧奨を実施
		継続	保健指導事務経費	・保健師等との郵便物の受け渡しに係る郵送費用等 ・保健指導実施時に必要な測定機器等消耗品購入費用
	重症化予防事業経費	継続	高血糖等未治療者に対する二次勧奨	健診結果から受診が必要な対象者への文書及び電話による受診勧奨を実施
		継続	高血糖等未治療者に対する0次勧奨	健診機関にて、受診勧奨基準に該当する者に対し、健診当日に受診勧奨を実施するためのリーフレットを作成

科目	分野	区分	事業名	内容
支部保健事業経費	コラボヘルス事業経費	継続	健康宣言事業推進用資材の作成	健康宣言未宣言事業所に対する事業所訪問、電話勧奨等に活用するリーフレットの作成
		継続	健康宣言事業所向け広報誌の作成	健康宣言事業所に対する広報誌の作成
		継続	健康宣言事業所向け健康講座	健康宣言事業所に対する健康講座の実施
		継続	事業所カルテ・業態別カルテの作成	健康宣言事業所に対する事業所カルテ・業態別カルテの作成
	その他の経費	継続	子ども健康教育用教材冊子の作成	金沢市内小学6年生に配布する健康教育用教材冊子の作成
				合計 45,067千円

3.令和8年度 石川支部広報計画の概要

令和8年度石川支部広報計画

令和8年度の実施方針

- ①協会及び協会の事業に関する認知度の向上
- ②加入者・事業主に協会への共感が広がる環境づくり
- ③広報チャネルの強化
- ④広報担当者の育成

令和8年度最重点広報テーマ（協会が最も周知に力を入れる広報テーマ、全支部共通）

※最重点広報経費：6,798,000円

- ①令和9年度保険料率改定（インセンティブ制度の周知を含む）
 - ・令和9年度都道府県単位保険料率及び保険料率設定の仕組み、インセンティブ制度等
- ②健診体系の見直し（現役世代への健診事業の拡充）
 - ・令和9年度より実施する被扶養者の健診体系の見直し、令和8年度より開始した人間ドッグへ補助等
- ③健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり
 - ・協会の事業に協力する関係を構築するため、協会の役割や提供価値を周知
- ④電子申請・けんぽアプリの利用促進
 - ・電子申請の開始やメリット、利用方法等及びけんぽアプリのダウンロード

令和8年度重点広報テーマ（協会が周知に力を入れる広報テーマ、本部が指定したテーマより支部が選択）

※保険者機能強化予算で実施

- ①マイナ保険証の利用促進
- ②医療費適正化
- ③特定保健指導
- ④重症化予防
- ⑤コラボヘルス
- ⑥LINE の利用促進